

平成28年度 糸魚川市算数部 活動報告

部長 田村 雅人

1 研究主題

「数学的な思考力・表現力を育て、学ぶ意欲を高める授業づくり」

2 研究の概要

今年度の糸魚川市教育研究会算数・数学部の活動は、糸魚川市立大和川小学校「新潟県小学校教育研究会学習指導改善調査研究事業公開校」と共催で実施した。また、会員がお互いの実践を持ち寄り、レポート集を作成した。

3 研究の実際

(1) 授業公開・協議会

①期 日：平成28年11月16日(水)

②公開学年等

○2年算数

- ・単 元：「かけ算(2)」問題づくり
- ・授業者：教諭 伊沢 祐香

○3年算数

- ・単 元：「円と球」ボールがきっちり入る箱
- ・授業者：教諭 古川 裕美

○5年算数

- ・単 元：「図形の面積」三角形の面積の求め方
- ・授業者：教諭 佐藤 貴子

概 要：

大和川小学校は、平成27・28年度当研究指定を受け、「主体的に学び、思考力・判断力を高める算数科授業改善の工夫」に取り組み、今年度は「ひとりで みんなと ともに」の学習活動の充実を図ってきた。当日は、新潟県小学校教育研究会本部役員を始めとする上越地区小学校教員と糸魚川市内の数学を担当する中学校教員、糸魚川東中学校教員が集まり授業を参観した。「授業で語る会」ではそれぞれの参観学級毎に4人のグループに分かれ、研究主題に関わる内容、本時の手立てや子どもの姿など様々な視点からの意見交換を行った。当日の最後に、上越教育事務所学校支援第2課 課長 山本 浩昭 様からご指導いただいた。

(2) レポート集作成

概 要：

研究主題を踏まえ、「仲間とかかわりながら思考力や表現力を育む工夫」「学んだことを意図的に使う場の工夫」など授業づくりの視点をいくつか示し、その視点に基づいた授業実践や授業計画に係るレポートを、会員がA4一枚で作成し、レポート集としてまとめ、会員に配付した。

4 成果と課題

糸魚川市は小学校教員と中学校教員が一緒になり研究実践を進めている。授業公開・協議会当日、アンケートに回答した全ての教員が、「明日からの授業実践に役立つ」や「やや役立つ」と回答し、うち小学校教員の78.8%、中学校教員の66.7が「役立つ」と回答した。小中学校の教員がともに授業参観や意見交換を行うことで、授業改善の手立てを学んだり子ども理解を深めたりする機会となることを示していると考えている。

今年度はレポート集を作成した。自らの取組を記録に残したり他の実践に学んだりすることは、研究テーマに迫る一つの方法である。来年度以降も継続し、徐々にその精度を高めていきたい。

